

市民総合交流拠点施設の建設に向けて

基本設計方針(案)に関する説明会と意見募集(パブリックコメント)を実施

市民交流センターを建て替え、新たな交流拠点となる複合施設を建設するため、基本設計を進めています。

施設の概要や、基本設計の案について、皆さんの意見を募集するため、次のとおり説明会とパブリックコメントを実施します。なお、パブリックコメントとは、政策などを決める場合、あらかじめその内容を公表し、意見を募集するものです。詳しくは、3月25日から市ホームページにも掲載します。

☆詳しくは、市民総合交流拠点施設建設担当へ。

市ホームページはこちら▼



説明会

◇日時 3月27日(日)の午前9時30分～10時30分、午前11時～正午

◇場所 市民交流センター

◇定員 各15人(申込順)

◇申し込み 3月16日から市民総合交流拠点施設建設担当へ

※説明内容を動画にしたものを、3月25日から市ホームページで公開します。

意見募集(パブリックコメント)

◎案、実施要領をご覧になるには

3月25日から、市役所市民総合交流拠点施設建設担当・総合案内カウンター、東部出張所、市民交流センター、松原町コミュニケーションセンター、勤労商工市民センター、あいぽつく、各高齢者福祉センター(拜島町高齢者福祉センターを除く)、児童センター「はれつと」、環境コミュニケーション

ケーションセンター、水道部各市立会館、総合スポーツセンター、KOTORIホール(市民会館)・公民館、アキシマエンス国際交流教養文化棟で配布するほか、市ホームページに掲載します。

郵送を希望する方は、市民総合交流拠点施設建設担当へ問い合わせてください。

意見・要望の提出

3月28日～4月27日(消印有効)に、市役所市民総合交流拠点施設建設担当へお寄せください。詳しくは、実施要領をご覧ください。



取り組もう ごみ減量!

オール昭島で取り組もう! ごみの減量

温室効果ガスの大半を占めているのは、二酸化炭素です。その排出量を、森林などによる吸収量と同じにし、実質ゼロにすることをカーボンニュートラルといい、国は2050年の実現を目指しています。それに向け、都は2030年までに2000年と比べて二酸化炭素の排出量を50%削減するカーボンハーフを宣言しています。これは、地球温暖化対策のために最優先で取り組むべき課題で、実現するためにはごみの焼却量を減らすことが重要です。

現在、自宅で過ごす時間が増えたことなどにより、家庭ごみの量が増加しています。ごみになりそうなのは「買わない、もらわない、手に取らない」を実行し、身近なところからごみの減量に取り組みましょう。

☆詳しくは、ごみ減量係(環境コミュニケーションセンター内) ☎546-5300へ。

あきしま省エネ家計簿Web版・アプリ版の活用を

家庭での地球温暖化対策を推進するため、あきしま省エネ家計簿Web版・アプリ版を配信しています(通信料は利用者負担)。

利用者登録すると、自動的に省エネファミリーへの登録が完了し、ごみや電気・水道使用量の削減など、地球に優しい取り組みを行うことでポイントが付与されます。年間ポイント数が多い家庭には、優秀賞として記念品を贈ります。

登録するには、下の二次元コードからアクセスしてください。なお、詳しくは、市ホームページにも掲載しています。

☆詳しくは、環境課計画推進係へ。



◀ Web版



アプリ版 ▶